

平成29年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

上下水道一体の事業診断による経営の効率化促進事業 (調査対象箇所：津幡町)

【調査主体】津幡町

調査対象事業の概要／施設の概要

【調査対象事業】：津幡町の水道事業および下水道事業

【調査対象事業・施設の概要】

	水道事業	下水道事業
給水/処理 区域内人口	37,139 人	33,649 人
浄水場数/処理場数	1 箇所	1 箇所
管路延長 (km)	329 km	250 km
計画一日平均 給水量/処理水量 (m ³ /日)	16,790 m ³ / 日	10,132 m ³ / 日
普及率	98.4 %	89.4 %

検討経緯等

【課題 ヒト・モノ・カネの視点】

観点	津幡町の水道事業および下水道事業に共通する課題
ヒト	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道事業の兼務、多分掌の兼務等が多発 若手職員が少ないことにより、世代間の技術継承や世代交代が困難
モノ	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な施設の老朽化
カネ	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少により収益減少の見込み 今後の改築更新事業の費用の発生

【検討・調査の必要性】

上下水道事業一体の事業診断による経営の効率化促進検討を実施

事業化に向けて解決すべき課題及び検討すべき内容

【課題と対策の方向性】

	課題	対策の方向性	PPPによる効果
事業環境	<ul style="list-style-type: none"> 人口の長期的な減少に伴う市場規模の縮小およびこれに伴う売上減少 職員数抑制に伴う企画・計画系職員の不足 	A. 改築更新の効率化 B. 維持管理の効率化 C. 利用料金の適正化	● ● —
収益性及び効率性	<ul style="list-style-type: none"> 市場規模縮小が予測される中での経費回収率・有収率の維持、営業収支比率の向上 	A. 改築更新の効率化 B. 維持管理の効率化 C. 利用料金の適正化 D. 管路管理強化による不明水削減	● ● — ●
コスト	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理費用の低減 汚泥処理費用の低減 改築更新費用の抑制 	B. 維持管理の効率化 E. 設備更新計画の策定	● ● ▲
安全性	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備の減耗 長期的な管路の老朽化 	F. 長寿命化対策の実施 G. 管理・点検の高度化 H. 点検結果等のデータベース整備	● ● ●
生産性	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な人口減少に伴う使用料減少への対応 施設利用率の目標達成に向けた施設稼働率向上 下水道担当職員の業務負担軽減に向けた対策 	I. 施設規模の適正化 J. 下水道への接続促進	● ●

【凡例】● 直接的な効果あり ▲ 業務効率化等により間接的に効果あり

【PPPの導入可能性検討】

- 津幡町の上下水道事業の維持管理業務および料金窓口業務における包括的民間委託の導入可能性検討
- 将来的には周辺自治体との広域的PPPの導入可能性検討

平成29年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

上下水道一体の事業診断による経営の効率化促進事業 (調査対象箇所：津幡町)

【調査主体】津幡町

調査の流れ／調査内容

【調査の流れと内容】

現在の事業状況の整理・把握

経営改善診断

将来の事業収支シミュレーションの実施

水道事業と下水道事業でそれぞれ将来の収支シミュレーションを実施した

国内外における先進的な他地域の上下水道事業との比較

国内の上下水道の包括的民間委託事例および海外の先進事例、ならびに津幡町の上下水道事業への示唆を整理した

ICT機器等の新技術導入の検討

ICT等の新技術を整理し津幡町の上下水道事業への適用性を検討した

民間事業者等の観点から見た合理的な改善可能性の検討

民間事業者と共同で現地視察を行い、現状の課題と改善施策を検討した

関連する企業からの見積もりや提案

サウンディング結果および今後の検討課題を整理した。また、民間事業者による特定業務（料金窓口調査業務）の見積もりを実施した

PPP/PFI 導入可能性の検討

PPPの事業範囲、スキーム、およびPPP導入によるコスト削減効果を試算した

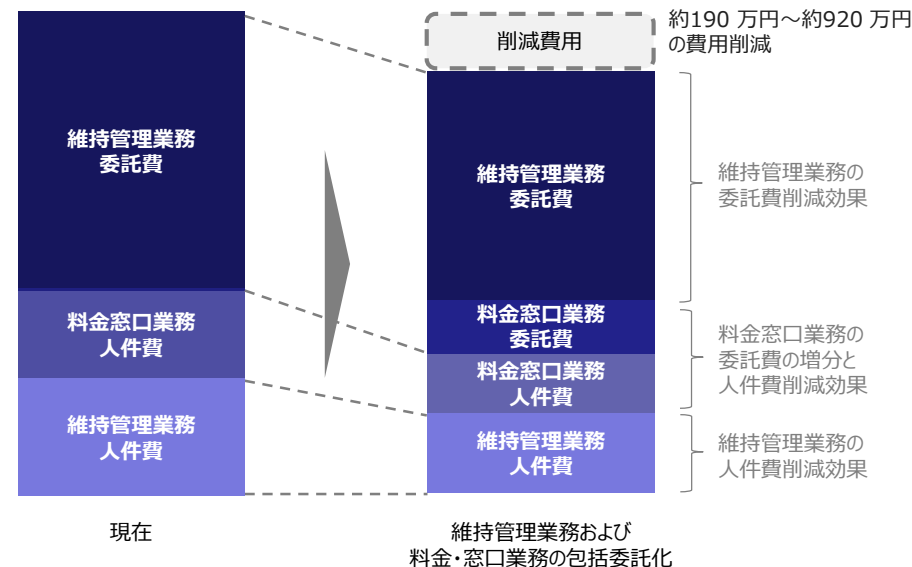
事業化検討

【包括的民間委託の効果の試算】

現在個別委託している維持管理業務および直営の料金・窓口業務を対象に、包括的民間委託を行った場合、全体で約190万円（1.5%）～約920万円（7.4%）の費用削減効果*が見込まれる。

* かほく市の包括的民間委託の費用削減率、および料金窓口業務の民間企業の見積もり額を用いて試算

包括的民間委託の導入によるコスト削減効果のイメージ



今後の進め方

【今後のPPP導入スケジュール案】 注) 現時点での一案であり、状況に応じて変更の可能性あり

実施手順	H31年度											H32年度 - H34年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
要求水準書等の作成													
公告準備													
民間事業者の募集・評価・選定													
契約													
引き継ぎ													
包括的民間委託													

想定される課題

【PPP事業の導入検討において今後想定される課題・必要な施策】

- 事業範囲の詳細化
- 事業期間の詳細検討
- 官民のリスク分担項目の追加・再区分およびリスク内容の詳細化
- 民間事業者の参加要件の検討
- 官からの情報開示および官民での意見交換の継続
- 民間事業者の参加に係るインセンティブ向上のための施策の検討
- 将来的な近隣自治体との連携、広域化の検討